

単元別テストを活用した

# 授業サンプル集



## 【活用事例】

小学校国語…6年「やまなし」

小学校算数…4年「角」

中学校国語…2年「走れメロス」

中学校数学…2年「連立方程式」

中学校英語…2年「to不定詞・動名詞」

授業では、目標と評価規準を明確にすることが大切です。  
そのために、学習指導ツールの単元別テストを活用してみましょう。

大阪府教育センター  
平成26年5月



読み深めたことを紹介カードに書くことで、優れた叙述について自分の考えをまとめる力を育てる

◆単元の指導計画のポイント

設定した「単元を貫く言語活動」  
宮沢賢治の作品の魅力を『本の紹介カード』にして紹介しよう

第一次…学習の見通しをもつ

指導者が作成した紹介カードを見て単元のゴールや紹介カードによる紹介の仕方を知る。

第二次…目的意識をもって読み取る

登場人物の相互関係や心情、場面についての優れた叙述に着目し、その作品を推薦するために自分の考えをまとめる。

〈紹介カードの内容例〉

- ・登場人物 ・あらすじ ・作者紹介
- ・おすすめの表現 ・〇〇の場面
- ・題名について ・作者の思い

第三次…学びを活用した表現活動

「やまなし」の読みを生かして、自分が選んだ作品の紹介カードをつくる。

宮沢賢治作品の物語を並行読書

6年生「やまなし」のシートを活用した授業展開例

本時の目標

作者が「やまなし」という題名をつけた理由を、作者の生き方や考え方と関連づけて考えることができる。

POINT  
本時のめあてとして活用



今日は、作品に対する作者の思いの欄を書きます。作者はこの物語の題名を「やまなし」としていますが、なぜ、このような題名をつけたのかを考えて紹介カードをつくりましょう。

単元別テストの問題を発問に活用

評価規準

作者が「やまなし」という題名をつけた理由を、「イーハトーブの夢」で学習した賢治の生き方や考え方と関連づけながら考えている。【読むこと】（ワークシート）

第二次

読み取った内容を本の紹介カードに表す学習例

支援のポイント

「イーハトーブの夢」や賢治の他の作品に書かれている、「平和で穏やかな世界」を表現した言葉に着目させることで、賢治の生き方や考え方を考えられるようにする。



もう一度、「イーハトーブの夢」を読み返して宮沢賢治の思いを表す言葉を探しましょう。



「五月」と「十二月」を比べて感じたことや分かったことをもとに考えてみよう。

POINT  
支援の観点として活用



「イーハトーブの夢」に「人間がみんな人間らしい生き方ができる社会」と書いてある。「やまなし」は平和の象徴だと思う。宮沢賢治はそんな世界になってほしいと願っていたと思う。



五月に登場するかわせみに対して、十二月に登場するやまなしは、平和で穏やかな世界を表すものであり、それは作者にとっての理想の世界だと思う。

POINT  
単元別テストの解答例をもとに支援

登場人物のセリフとして書き表すことで、小説の内容に対する自分の考えをまとめる力を育てる

◆単元の指導計画のポイント

この小説から読み取った「信実」について、自分の考えをディオニスのセリフとして書き表そう。

第一次…学習の見通しをもつ

「信実」をキーワードとして捉え、小説の内容についての自分の考えを書くことを知る。

第二次…小説の読みを深める

文章の構成や展開、表現の仕方（時間、語り手、文体など）に着目しながら登場人物の心情の変化を捉える。

\* メロスの走る目的が変化していく様を、表現の仕方の工夫と関連づけて捉える。

第三次…学びを活用した表現活動

「信実」の意味について自分の考えをまとめ、ワークシートに沿ってディオニスの語るセリフとして書き表す。

第三次「信実」について自分の考えを書き表す学習例

2年生「走れメロス」のシートを活用した授業展開例

本時の目標

「信実」についての自分の考えをメロスが走る目的や心情の変化と関連づけて書く。



今日は、メロスの描かれ方をもとに「信実」の意味を考え、ディオニスに語らせましょう。まずは言葉の意味を考えよう。

POINT  
本時のめあてとして活用

（前時の復習：メロスの心情の変化を読み取るための発問例）  
・村を出発してから刑場につくまで、メロスの心情は大きく三回変化しています。どのように心情が変化したのか簡潔に説明しなさい。

（本時：語の意味から「信実」について考えを深める発問例）  
・作者はなぜ「真実」ではなく、「信実」という言葉を使ったのでしょうか。

POINT  
単元別テストの問題を発問に活用

評価規準

「信実」と「真実」の違いを踏まえ、この小説から読み取った「信実」について、自分の考えをディオニスのセリフとして書くことができる。【読むこと】（ワークシート）

支援のポイント

辞書には「真実」とは「①嘘いつわりがないこと。②絶対の真理」と書かれている。「信実」との違いをヒントに考えることができるようにする。

POINT  
支援の観点として活用



ディオニスのセリフに書き表す形で「信実」について、自分の考えをまとめてみましょう。

「信実とは、決して空虚な妄想ではなかった。誰にもあてはまる絶対の真理や名誉ではなく、目の前にいる友と自分のために走る姿に感動した。信頼を大切にしたい気持ちやわしも持たたい。わしも仲間に入れてくれませんか。」

「信実とは、決して空虚な妄想ではなかった。おまえが『間に合う、間に合わないは問題でない』『もっと恐ろしく大きいもののために走っている』と言うのを聞いて、単なる正義や名誉ではなく、ただ信じて走ったことに心打られたのだ。わしも仲間に入れてくれませんか。」

POINT  
単元別テストの解答例をもとに支援

# 小学校算数

## 間違えている理由を説明させ、数学的な思考力を育てる

### 4年生「角」2のシートを活用した授業展開例

#### 本時の目標

180°よりも大きい角について、角度を求める方法を考えることができる。

#### 課題

この図の角度を求めてみましょう。

180 + 60 = 240  
答え240°です。

360 - 120 = 240  
答え240°です。

皆さん  
それでいいですか？  
おかしいですね。  
先生が分度器で測ってみると、60°なので、  
360 - 60 = 300  
答え 300°  
と思ったんですが、  
間違っていますか？

答えは、240°だよ。

360 - 120 = 240だよ。

#### 単元別テストの問題を、発問に活用

先生のやり方だと、何が間違っているのかプリントにかきましょう。

360°から引く方法で考えるなら、  
**こちら側の角**を測らないといけないので、  
360 - 120 になります。

60°は**ここ**の角度なので、180°に  
たさなければいけないのに引いています。

60°と120°は分度器の**同じ場所**にかいてあるから、読み間違えています。

#### 評価規準

提示した角度の求め方を考え、答えを求めている。

#### 支援のポイント

- 解決が進まない児童には、補助線を引いた図を渡し、図をもとに考えられるようにする。
- 理由があいまいな児童には、なぜその計算をしたのかやどう考えたのかなどを聞きながら、考えの根拠を自覚できるようにする。

#### 活用のねらい

- 間違えている理由を説明させることで、考え方への理解を深める。
- どこが間違っているのか説明させることで、筋道を立てて考える力を育てる。

#### 評価規準

提示した方法の間違った点を説明することができる。

#### 支援のポイント

- 考え方の間違い（たし算をするのか引き算をするのかなど）を説明するのか、方法の間違い（測る場所の間違い、めもりの読み間違いなど）を説明するのか、どのことに着目するのかをはっきりさせて説明できるように支援する。
- 説明しにくい児童には、「引き算の方法で考えるとすると…」と条件を絞って記述させる。
- 児童の学習状況を把握し、次時以降の支援にいかす。

# 中学校数学

## 試行錯誤を通して、数学的な思考力を育てる

～二元一次方程式とその解の意味を理解する～

### 2年生「連立方程式」17のシートを活用した授業展開例

#### 本時の目標

式を成り立たせる2つの数の組を見つけることができる。

#### 課題

1個50円のみかんと1個80円のりんごを合わせて何個か買い、代金の合計を580円にしたい。

連立方程式を計算して解くことはできても、その意味を理解できていない生徒がいます。この課題では、未知数を2つ含む二元一次方程式の解を、試行錯誤して導くことで、方程式の解の意味を学習します。後半では「買い方を一通りにするには？」と問います。

みかんとりんごを  $x$  個、りんごを  $y$  個買うとして、方程式をつくりましょう。

$x$  と  $y$  はどちらも個数だから、整数だね。

みかん  $x$  個の代金は  $50x$  円。りんごの代金は  $80y$  円だから、合わせて…

$$50x + 80y = 580$$

みかんとりんごの個数の組み合わせを考えましょう。

みかんだけだと11個まで買えるけど…

じゃあ、みかん10個とりんご1個が答えだね。

でも残り30円ではりんごは買えないよ。

それだけかな？他にもありそうな気がするなあ…

みかん10個とりんごは1個だけ買えるよ。

それなら、表を作って調べてみよう！みかんとりんごを基準にするって、こんな表かな？

買い方を一通りにするにはどうすればよいですか？

みかんとりんごを合わせて何個買うかを決めよう。

合わせて8個か11個だと買い方が一通りです。

みかんよりも、りんごを多く買います。

それらを式で表すことができますか？

$$x + y = 11$$

$$x + y = 8$$

$$x < y$$

二元一次方程式の解を導くために、式や表を用いて試行錯誤させる。方法は一通りではなく、その違いに応じて指導者は適切に評価をする。

見つけたぞ！  
480は80の倍数！

みかん2個、りんご6個で8個だ！

ここはCさんの言った通り。

わたしは、りんごを基準に表を作ってみよう。

80の倍数をさがすといいね。

x個	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
代金	0	50	100	150	200	250	300	350	400	450	500	550
合計	580	530	480	430	380	330	280	230	180	130	80	30
y個	x	x	6	x	x	x	x	x	x	x	1	x

#### まとめ

- ◆二元一次方程式（未知数を2つ含む方程式）では、解は一組に決まらない。⇒ 一次関数へ
- ◆二元一次方程式は、式が2つあれば、一組の解を得ることができる。⇒ 連立方程式へ

#### 関連 【単元別テスト】2年生 連立方程式

- 10 [日常の具体的な事象を考察する力を育てる] 解の見直しを立てる。
- 11 [問題設計に応じた作問、吟味する力を育てる] 条件を変えて文章問題を作る。

# 単元別テスト活用のポイント

## 1 授業における学習課題や発問として活用する

### 活用法

学習指導ツール「単元別テストライブラリー」は、思考力・判断力・表現力等を評価するために開発された教材です。学習課題や、発問としても活用することができます。児童生徒の学習状況を、どのような観点で評価し、どのような支援を行う必要があるのかを、指導者が明確にしておくことが大切です。  
**このリーフレットでは、単元別テストの問題を活用した具体的な授業展開例を示しています。**

## 2 授業の振り返りにおける確認問題として活用する

### 活用法

日々の授業や単元等の確認問題は、単に知識や技能を問うだけではなく、思考力・判断力・表現力等を形成的に評価できるものでなければなりません。指導者は、めざすべき児童生徒の姿を明確に持つ必要があります。単元別テストはどの問題も、授業での発問や、学習課題としてアレンジが可能です。これらを活用して、目標にせまる確認問題を作成してください。

### Access

#### ◆学びチャレンジ 【単元確認プリント】

学びチャレンジ専用のパスワードが必要です。

<http://www.osaka-c.ed.jp/kate/karicen-folder/manabi-challenge/pass.html>

大阪府教育センターHP ⇒ 教材・資料 指導案

⇒ ○授業づくり・学力向上 学びチャレンジ ⇒ 学習指導ツール 単元別テスト

※ 大阪府教育委員会HPの「学力向上への取組みについて知りたい方」のページからもアクセスできます。

### 中学校 英語

#### 「行ってみたい場所」について、まとまりのある文を書く

～語と語のつながりなどに注意して正しく書く～

#### 2年生 「to不定詞・動名詞」のシートを活用した授業展開例

#### 本時の 目標

初歩的な英語を用いて、行ってみたい場所について、まとまりのある英文で書くことができる。

#### 課題

自分の行ってみたい場所について、「行きたい理由」「その場所の特徴」「その場所でやってみいたいこと」を含め、まとまりのある文を書く。

#### 評価 規準

自分の考えや気持ち、事実などが読み手に正しく伝わるように文章を書くことができる。

これまでに学習したことを使って英語を書けるように導きます。

モデルとなる文をたくさん示し、何をどのように書けばよいか理解させましょう。

#### Introduction

Where do you want to go?

I want to go to France.

I want to go to India.

北海道

#### Approach

Why do you want to go there?

Because I want to eat pizza.

理由を言うとき、becauseから言うとき聞きやすいね。

Because I want to see Taj Mahal.

小6の外国語活動の時、写真で見たね…。

自然がいっぱいだし…。

他にもありそうだね。それなら、書き出してみよう！

#### Use

単元別テストに書きましょう。

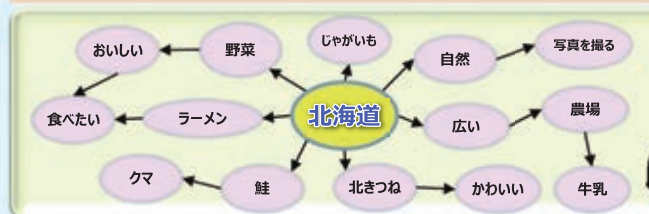
マッピングしたから、書きやすくなった。

ワークブックにあったモデル文を利用すればいいんだね。

言いたいことがあるから、辞書で調べたくなったよ。

小学校外国語活動（Hi, friends!2 Lesson5 Let's go to Italy.）で慣れ親しんだ表現等を活用しましょう。

マッピング等を用いて、頭の中にある「行きたい場所」のイメージを広げさせる。



一つの言葉からできるだけたくさんの言葉を連想するようにします。

#### 支援のポイント

- ◆ 小学校外国語活動とつなげる。
- ◆ ワークブックや補助ワークブックにあるモデル文にたくさん触れさせる。
- ◆ マッピングを用いて、イメージをふくらませる。
- ◆ 単元別テストで自分の考えを書く。
- ◆ 生徒が書いた文を「聞く」「読む」「話す」活動につなげる。

#### 関連

【ワークブック】 2年生 to不定詞・動名詞 (2w005～2w008)

【補助ワークブック】 2年生 日本で行きたい場所 (2bw017～2bw020)